

わたしたちは・・・

管理栄養士としてキャリアを積む上で、目標を明確にし、仕事の目的意識を高め、計画的に進めていく道筋を作ることで、やりがいや満足度の向上に繋がることを目指し、キャリアパス作成に取り組んでいる

そこで・・・

管理栄養士特有の考え方や価値観などを明らかにし、キャリアパスの仕組みづくりに役立てることを目的とし、AMG栄養部に所属する管理栄養士の意向調査を実施

研究方法

2022年5月16日から6月10日の期間に、AMG栄養部に所属する管理栄養士^{表1)}を対象に、Googleフォーム上でアンケートを実施

表1 AMG栄養部に所属する管理栄養士の対象者

	病院			施設		
	人数	男	女	人数	男	女
人数	128	9	119	60	5	55
平均年齢	35.4±11.3歳	26.9±5.5歳	35.5±11.4歳	38.8±10.4歳	36.4±4.3歳	39.0±10.8歳
平均経験年数	8.4±9.3年	2.2±11年	8.4±9.2年	7.5±6.3年	6.6±2.1年	7.6±6.5年

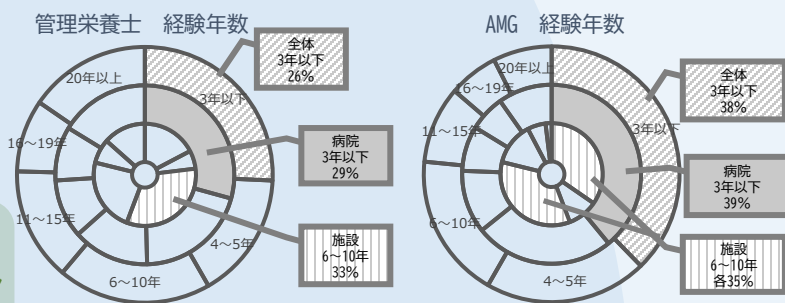
アンケート内容

- 自身について**
- Q1. 理想とする管理栄養士像を明確に持っていますか？
もっている場合、それはどのような管理栄養士ですか？（記述回答）
- Q2. 理想と自分の現状は同じ方向を向いていますか？
- Q3. 現在、知識・スキルが不足していると感じますか？
感じる場合、それはどのような知識・スキルですか？（記述回答）
- 将来について**
- Q4. 現状の自身の知識・スキルで不安を感じますか？
どのような点に不安を感じますか？
- Q5. 専門に特化した管理栄養士を目指したいですか？
- Q6. 管理職を目指したいですか？
- ワークライフバランスについて**
- Q6. 仕事とプライベートは両立できていると思いますか？
- Q7. 今よりもプライベートを充実させたいと思いますか？
- Q8. 今よりも仕事を充実させたいと思いますか？
- その他**
- Q9. 自身のキャリアプランや働き方、AMG栄養部への希望等自由に記載をしてください（記述回答）

考察と結果

5段階の
リッカート
尺度で
回答

クリニカルラダー
レベル別で分析
3年以下 ジュニアレベル
4～5年 シニアレベル
6年以上 専門レベル



	回答者数/対象者数 (回答率)
病院	123名 / 128名 (96%)
施設	52名 / 60名 (87%)
全体	175名 / 188名 (93%)

「理想とする管理栄養士像を明確に持っていますか？」への回答は病院、施設ともに肯定派が多かった

AMG栄養部 管理栄養士に対する意向調査 回答者属性

理想と自分の現状に関して、理想と現状に乖離を感じている割合が多い その原因に「知識・スキルの不足」があると考えられる

心配ごと
自分の知識
働き方
給与
給与

全体の約半数が、ワークライフバランスの実現を実感し、仕事とプライベートの両立を感じていた しかし、病院、施設のどのレベルも、さらにプライベートを充実させたいと考えていた

結論

- ▶AMG栄養部は、管理栄養士経験年数3年以下で、入職3年以下の若手が多い組織である。特に病院はその傾向が強い。半面、施設は比較的長く勤務している傾向がある。
- ▶今回の調査より、個々が理想とする管理栄養士像を持ち、知識・スキルを備えて、専門性に特化、もしくは管理職として活躍し、ワークライフバランスを実現するためには、病院は4.5年目、施設は3年以下がターニングポイントになると考える。
- ▶病院は、入職後より理想とする管理栄養士像があり、知識・技術の向上を求めている。その熱量を減らすことなく4.5年目を経過させることが必要であると考えられる。
- ▶施設は、入職後に明確な管理栄養士像が想像できない傾向があり、知識・技術の不足を感じている傾向がある。この時期に、知識・技術の向上を感じられる教育を行い、理想とする管理栄養士像を持たせることが、継続雇用の中で重要であると考えられる。